平成18年度大気環境中のアスベスト濃度調査結果について

県内の大気環境中のアスベスト濃度を把握するため、平成17年度から調査を 実施しています。

平成18年度の調査結果の概要については、次のとおりです。

1 測定結果

平成18年7月~8月(夏期)及び11月~12月(冬期)において県内7箇所における大気中のアスベスト濃度を調査した結果は下表のとおり 0.13 本/パ~0.81本/パでありました。

大気環境中のアスベスト濃度の環境基準は定められておりませんが、大気汚染防止法によるアスベスト製品製造工場等の敷地境界基準の 10 本 / ぱと比較しても 1/10 以下と非常に低い値となっております。

表 アスベスト環境調査結果

測定場所 [※]		夏期 濃度(2	<u>冬期</u> */%)
甲府市	丸の内1丁目	0.35	0. 15
甲府市	富士見1丁目	0.67	0.43
富士吉田市	上吉田1丁目	0.39	0.13
大月市	賑岡町ゆりヶ丘	0.81	0. 22
韮崎市	本町4丁目	0.49	0.19
甲州市	塩山上塩後	0.67	0.45
市川三郷町	高田	0.27	0. 26

幹線道路沿線、住宅地域等を代表する大気環境測定局 及びアスベスト使用履歴のあった工場周辺

2 今後の予定

平成19年度においても大気環境測定局などにおいて調査を実施します。